

1 運営協議会の開催状況 ※ひとつづくりネットワークと共催ではなく単独で開催した学校運営協議会についても記載

回数	月日 (曜)	参加者数	議事内容 (テーマ・話題)	会の持ち方の工夫、成果・課題 等
第1回	5/29 (水)	15名	・設置規約の確認 ・ふるさと井原の未来を創るひとつづくり事業について ・昨年度の取り組みおよび今年度の活動計画について	・学校運営協議会と兼ねて開催をした。今年度から新しく参加される方もおられたので、資料を作成して議事内容を分かりやすくし、今年度の会の持ち方や今後の活動について話し合うことができた。
第2回	9/4 (水)	13名	・生徒の声を聞く会 (スマートフォンの利用の仕方) について ・これまでの取り組みについて	・生徒の声を聞く会に参加していただき、その様子について意見交換をした。 ・資料を作成して議事内容を分かりやすくした。 ・8月までの取り組みや、9月以降の取り組みの内容についての意見交換が行えた。
第3回	12/9 (月)	13名	・2年生W&L職場体験発表会について ・これまでの取り組みについて	・2年生W&L職場体験発表会の様子を参観してもらい、その様子について意見交換をした。 ・資料を作成して議事内容を分かりやすくした。 ・12月までの取り組みや、12月以降の取り組みの内容についての意見交換が行えた。
第4回	2/21 (金)	14名	・今年度の取り組みの総括 ・来年度の活動計画について	・資料を作成して議事内容を分かりやすくした。 ・12月までの取り組みや、12月以降の取り組みの内容についての意見交換が行えた。
第5回	/ ()	名		

2 懇談会の開催状況

回数	月日 (曜)	参加者数 [主な所属 (内訳)]	議事内容 (テーマ・話題)	会の持ち方の工夫、成果・課題 等
第1回	9/4 (水)	15名 [学校運営協議会]	・スマートフォンの上手な付き合い方について	・今年度の「生徒の声を聞く会」のなかで、スマートフォン (インターネット) の利用についての話し合いをした。
第2回	12/9 (月)	50名 [保護者・市内事業所・学校運営協議会]	・ワーク&ライフ職場体験学習発表会	・6会場に分け、事業所の方や保護者に向けて発表をした。 ・職場体験を通して学んだことを事業所の方や保護者に発表することができた。
第3回	/ ()	名 []		

3 めざす子ども像 (地域像、学校像、家庭像等)

<ul style="list-style-type: none"> ・課題意識をもち、自ら考え表現し、実践する生徒 ・郷土に誇りをもち、よりよくするために行動する生徒 ・他者を尊重し、共に課題を解決していこうとする生徒

4 めざす子ども像の実現に向けた地域学校協働活動のアイディア

<ul style="list-style-type: none"> ◎ (2・3年) Ancsプログラム (2年…6月7日、3年…6月14日) ◎ (3年生) 井原市活性化プロジェクト出前講座 (7月12日) ◎ (美術部) 井原鬼祭りでの作品制作 (8月1日) ・作品展示 (10月26日・27日) ◎ (美術部) レモネードスタンド作品展示・運営手伝い (7月20日) ◎ (2年生) W&L職場体験学習 (9月18日～20日) ◎ (有志) ミナクルネの作品制作 (9月～11月) ・作品展示 (11月24日～1月26日) ◎ (2年生) W&L職場体験発表会 (12月9日) ※1年生向けには1月27日に実施 ◎ (1年生) W&L交流会 (1月31日) ◎ (有志) 「コノヒトカンプロジェクト」の紹介 (2月18日)
--

5 地域学校協働活動の実施に係る主な連携及び支援団体

井原市役所 井原市社会福祉協議会 井原市商工会議所 井原市商工会議所青年部 井原Lovers 井原市立高等学校 市内事業所 いばらアートループ商店街

◆めざす子ども像（地域像、学校像、家庭像等）

- ・課題意識をもち、自ら考え、表現し、実践する生徒
- ・地域を愛し、地域に貢献する生徒
- ・他者を尊重し、共に課題を解決していこうとする生徒

◆活動の様子

市内他団体との交流

☆2・3年生 Ancsプログラム
（崎谷由佳利さん・水松豊さん・早川優衣さん）
（井原Lovers）



☆美術部 レモネードスタンド作品展示
運営手伝い（井原市立高等学校）



☆美術部 井原鬼祭り作品制作・展示
（いばらアートループ商店街）



☆生徒会・情報委員会 生徒の声を聞く会
（井原中学校学校運営協議会）



☆2年生 ワーク&ライフ職場体験
（市内各事業所）



☆有志 ミナクルネ作品制作・展示
（井原市商工会議青年部）



☆2年生 ワーク&ライフ職場体験発表会
（市内各事業所）



☆1年生 ワーク&ライフ交流会
（井原Lovers 22名）



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○今年度も地域の方を招いた学習を行うことができた。昨年から引き続き、職場体験発表会や美術部の井原鬼祭りへの参画を実施することができた。

△学校行事や学年行事、教育課程、学校の負担等を考慮しながら、活動計画を立てていく必要がある。

☆地域の方との連携をしっかりと図って、学習活動を計画していきたい。

☆各地区の行事に「有志ボランティア」として参加することで、地域と学校が関わる手立てにならないかを模索していきたい。